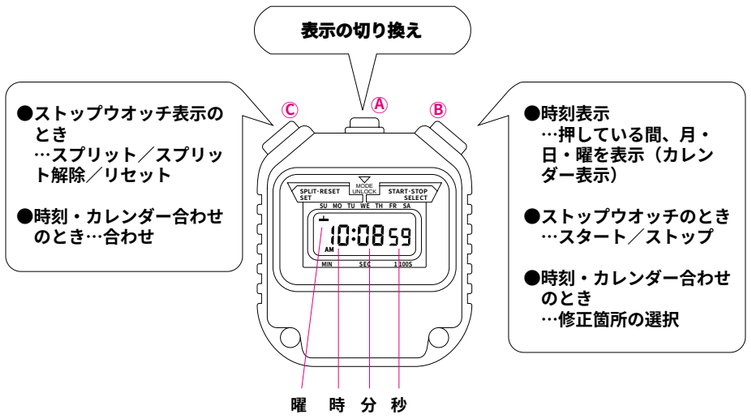
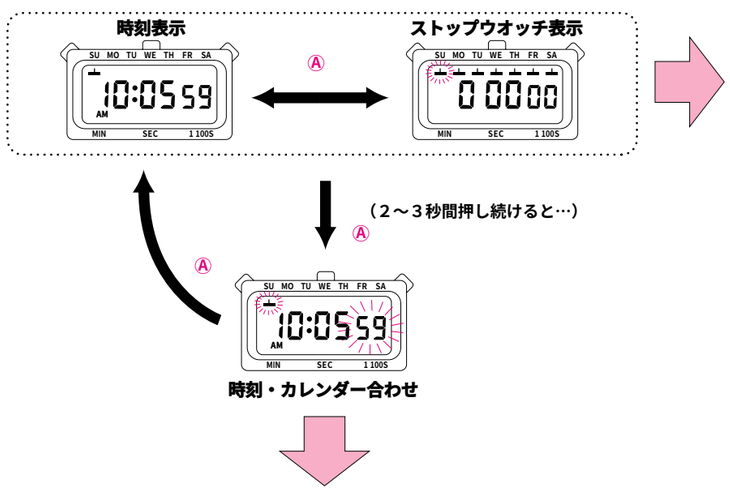
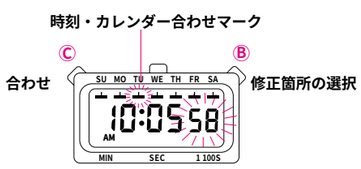
■表示の切り換え





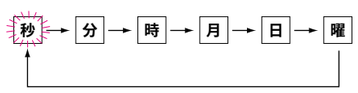
■時刻・カレンダーの合わせかた（時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です）

①ボタンⒶを２～３秒間押し続けてください。〈時刻・カレンダー合わせマーク〉と〈秒〉が点滅します。



②時報に合わせてボタンⒸを押すと、00秒に合います。
※秒が30～59秒のときボタンⒸを押すと分が１分くり上がって00秒に合います。

③ボタンⒷを１回押すごとに次の順序で点滅するところ（合わせるところ）が変わります。

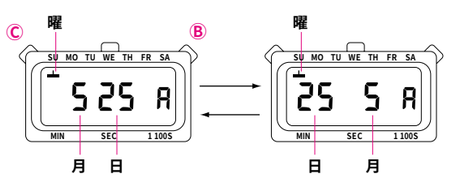


④合わせたいところを点滅させたあと、ボタンⒸを１回押すごとに１つずつ進みます。（押し続けると早く進みます。）
※時を合わせるとき、午前（A）、午後（P）に注意してください。

⑤合わせ終わりましたら、ボタンⒶを押して時刻表示にもどしてください。

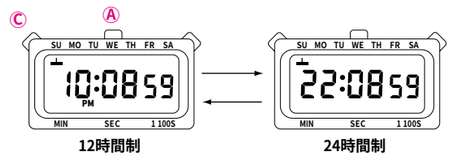
■月・日の入れ換え

時刻表示のとき、ボタンⒷを押したままの状態（カレンダー表示）で、ボタンⒸを１回押すごとに交互に変わります。



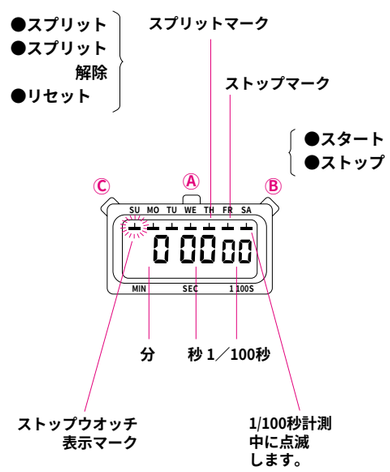
■12-24時間制の切り換え

時刻表示のとき、ボタンⒸを押したままの状態で、ボタンⒶを１回押すごとに、12時間制と24時間制の切り換えが交互に変わります。

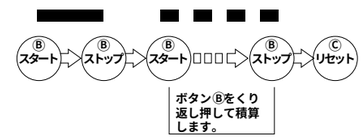


■ストップウオッチの使いかた

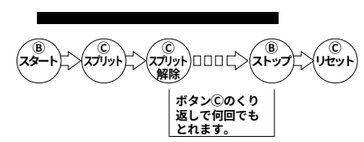
●このストップウオッチは24時間計で、初めの40分間は1/100秒の計測ができます。



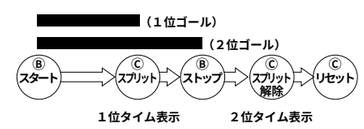
普通の使いかた……積算タイムを測る



ラップタイムのとりかた……途中時間を測る



１・２位のタイムのとりかた



〈使いかた〉
①ボタンⒶを押して、ストップウオッチ表示にしてください。（ストップウオッチマークが点滅します。）
②使う前に00秒（リセット）にもどしてください。
※ストップマークが点滅しているときは、ボタンⒸを押して、スプリットマークが点滅しているときは、ボタンⒷを押し、さらにボタンⒸを２回押してください。

ストップウオッチを正しく使用していただくために、ボタンⒸを１秒以上押し続けないでください。「時刻表示」または「時刻・カレンダー合わせ」へ切り換わることがあります。
※この場合、スプリットタイムは計測できませんが、再び表示を切り換えればストップウオッチは正しく計測を続けています。